

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書の訂正報告書

【提出先】 近畿財務局長

【提出日】 平成30年6月6日

【会社名】 夢展望株式会社

【英訳名】 DREAM VISION CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 濱中 真紀夫

【本店の所在の場所】 大阪府池田市石橋三丁目2番1号

【電話番号】 072-761-9293

【事務連絡者氏名】 専務取締役 田中 啓晴

【最寄りの連絡場所】 大阪府池田市石橋三丁目2番1号

【電話番号】 072-761-9293

【事務連絡者氏名】 専務取締役 田中 啓晴

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

平成30年3月30日に提出いたしました臨時報告書の記載事項の一部及びXBRLデータの一部に訂正すべき事項がありましたので、これらを訂正するため金融商品取引法第24条の5第5項の規定に基づき臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、併せて訂正後のXBRLデータ一式を提出いたします。

2 【訂正事項】

平成30年3月30日提出の臨時報告書の2 報告内容 の記載内容を、企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の記載すべき事項に訂正するとともに、XBRLのデータの一部を訂正するものであります。

3 【訂正内容】

XBRLデータ内の臨時報告書提出理由を以下のとおり訂正しております。

(訂正前) 企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号

(訂正後) 企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号

また、開示書類の記載内容を以下のとおり訂正しております。

訂正箇所は____を付して表示しております。

2【報告内容】

(訂正前)

1．繰延税金資産の計上について

当社は、国際会計基準（IAS）第12号「法人所得税」に基づき、今後の業績見通し等を勘案して繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、平成30年3月期第2四半期連結会計期間において、繰延税金資産103百万円を計上し、法人所得税費用 103百万円を追加計上することといたしました。

(訂正後)

1．当該事象の発生日

平成29年11月13日

2．当該事象の内容

当社は、国際会計基準（IAS）第12号「法人所得税」に基づき、今後の業績見通し等を勘案して繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、平成30年3月期第2四半期連結会計期間において、繰延税金資産103百万円を計上し、法人所得税費用 103百万円を追加計上することといたしました。

3．当該事象の損益に与える影響

当該事象に伴い、平成30年3月期の連結及び個別決算におきまして、法人所得税費用 103百万円を計上しております。